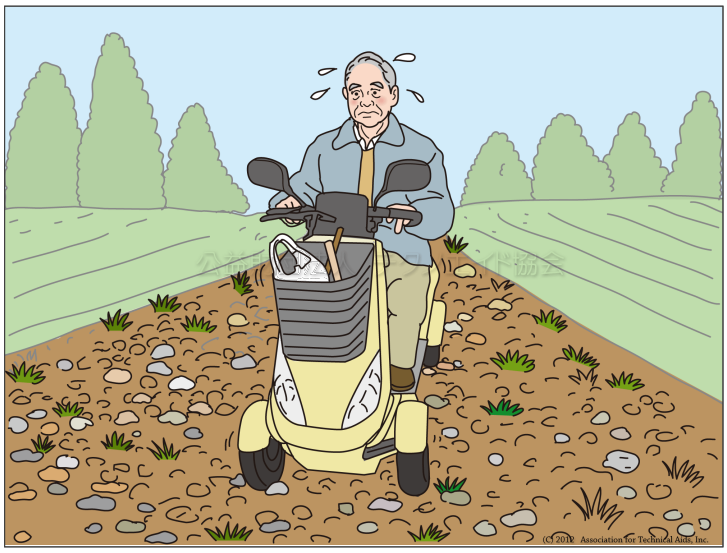
Case：176

凹凸の激しい農道を走行したことで車体が突然止まり、立ち往生してしまう

場面の説明

路面状況がひどく、モーターに想定以上の負荷がかかったことで緊急停止装置が働いてしまった



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	その他
介護保険の種目	車いす
分類コード(CCTA95)	122124 (電動三輪車・電動四輪車)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

ハンドル形電動車いすでは、機種ごとに乗り越えられる最大段差高さが決められています。路面の凹凸も段差と同様に車いすの走行に影響を与え、想定された以上の悪路を走行するとモーターなどに過大な負荷がかかり故障の原因となることから、多くの機種で自動的に電気を遮断する機構が組み込まれています。無理な走行をしない利用者の注意義務はもちろんですが、製品を提供する事業者にも、実際に行動する範囲での想定されるリスクなどに対する注意喚起など、安全確保をする上での情報提供に責任があるという認識が重要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：緊急停止装置がついていることを知らなかった
人：近道だったのであえて不整地を走行していた
人：安全運転を徹底していなかった
管理：安全な運転操作についての教育機会が確保されていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：176

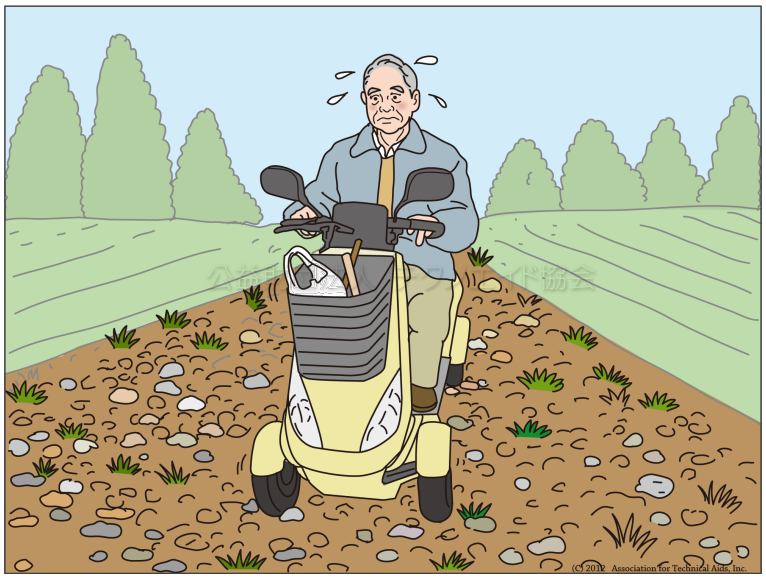
凹凸の激しい農道を走行したことで車体が突然止まり、立ち往生してしまう

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

路面状況がひどく、モーターに想定以上の負荷がかかったことで緊急停止装置が働いてしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.